

## 森林破壊とは

自然の回復力を超える樹木の伐採により森林が減少もしくは存在しなくなる状況。世界の森林は、商業伐採、農地や牧草地への転換、開発などによって急速に減少している。このため、生態系に大きな影響が出ているほか、大気中の二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の増大などが懸念されている。森林破壊を食い止めようと、企業、NPO、市民などが植林などの保護育成活動を活発に行っている。また、森林認証制度も広がりを見せている。

国連食糧農業機関（FAO）の2000年のデータによると、世界の森林のうち熱帯林は47%と約半分を占める。その熱帯林で、毎年日本の3分の1もの面積が減少している。

## 森林の価値と森林の働き

現在、森林の減少によって40～70%の野生動物が影響を受けていると言われており、生物の歴史から考えると、過去とは桁違いの速度で絶滅が進行しています。地球上の生物種の総数は、数百万とも数千万種とも言われていて、その3分の2以上は森林を住処としています。その中でも、熱帯林は地球の全陸地面積の7%を占めるに過ぎないにも関わらず、全生物種の半数以上がこの地域に生息していると推定されています。

森林は緑のダムと言われており、森に降った雨は土中にたくわえられ、河川や地下に徐々に流れ出るため、大雨の時でも洪水を防ぎ、雨が少ない日も続いても川の水が枯れることはありません。また、樹木の根は土の中で網の目のように張りめぐらされ、土を抱きかかえることによって、土壌の流出や土砂崩れを防いでいます。森林は、私たちの生活にも様々な形の恩恵をもたらしています。

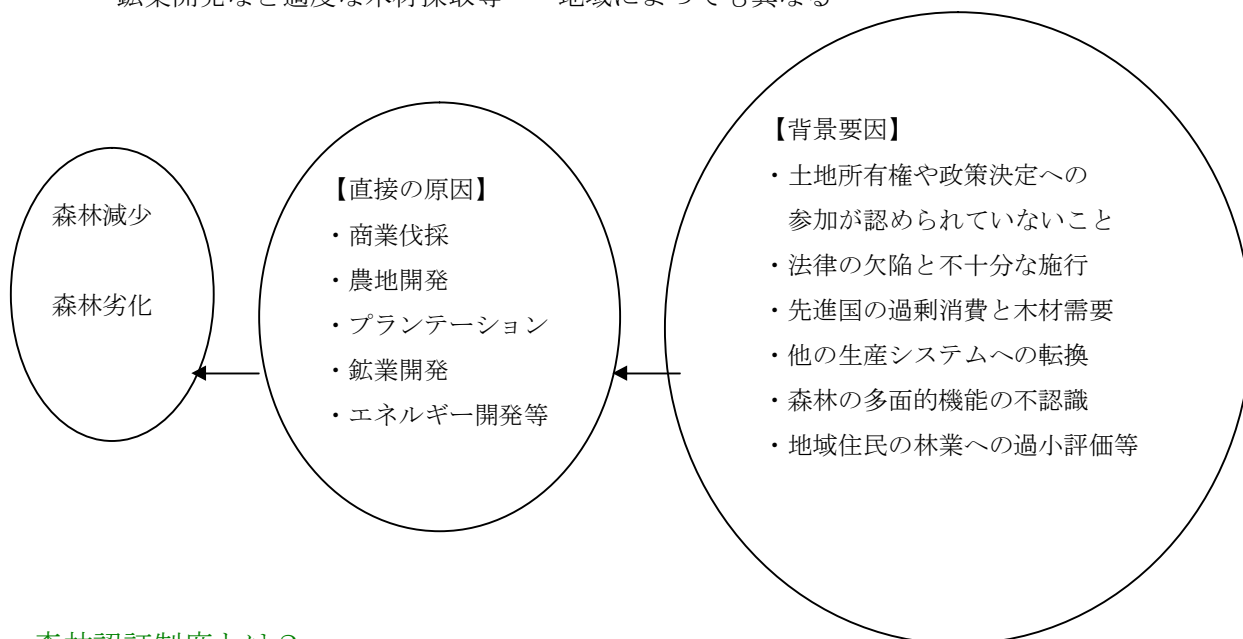
森林は木材や紙を生産するための経済的な価値だけではなく、様々な動植物が生息する場であり、森に依存する人々の生活を支え、また、私たちの生活環境を守る役割も果たしてくれています。

## 森林破壊の原因は

- ・ 商業伐採 破壊の最大の脅威
- ・ (破壊に脅かされている森林の 72%において伐採がその原因である。)

商業伐採によって森林の一部が失われ、木材を運搬するための林道が造られることにより、その後、すべての樹木が伐採されてプランテーションや植林地などに転換されたり、移民が入植して農業のために森林が切り開かれることが多いという点でも、商業伐採の影響は大きいと言えます。そして、商業伐採が行われる背景には、木材消費者の需要があります。

- ・ 農地や牧草地への転換
- ・ 鉱業開発など過度な木材採取等 地域によっても異なる



## 森林認証制度とは？

世界で急速に減少している森林を守るため、企業、NPO、市民などが植林活動などに取り組んでいる。一方、適正に管理された森林から産出した木材などに認証マークをつけ、森林の保護を図ろうとする制度です。独立した第三者機関が、一定の基準に照らし合わせて評価・認証するもので、世界的な森林減少・劣化の問題などを背景として生まれました。現在、世界中の森林を対象とし、ラベルづけを伴って運用されている制度としては、1993年に設立された国際NGO「森林管理協議会」によるものがある。持続可能な森林管理が行われている森林で生産された木材及び木材製品をラベリングしており、2006年12月現在、全世界で8400万haを超える森がFSCの認証を受けている。

## 4R運動

ごみになるものを家庭に持ち込まないこと、環境負荷の少ない商品を選ぶこと、リターナブル容器を選択すること、食品は必要以上に買わず調理は作り過ぎないことなど、自分自身の買物行動等（ライフスタイル）を見直すことがごみを減らすことになり、結果的には家計の節約をすることにもなります。

 **Refuse (リフューズ) 抑制・断る**  
将来ゴミになるものは、「いらない」と断わり、できるだけ元から絶ちましょう。

 **Reduce (リデュース) 削減**  
みんなで、ゴミになるモノは買う量・使う量を減らしましょう。

 **Reuse (リユース) 再利用**  
モノをすぐ捨てず、使えるものは、何回でも繰返して使いましょう。

 **Recycle (リサイクル) 再資源**  
不要になったモノは、できるだけ、再資源化しゴミを減らしましょう。



福島県商工会青年部・婦人部  
4Rイメージキャラクター「フォーリー」